

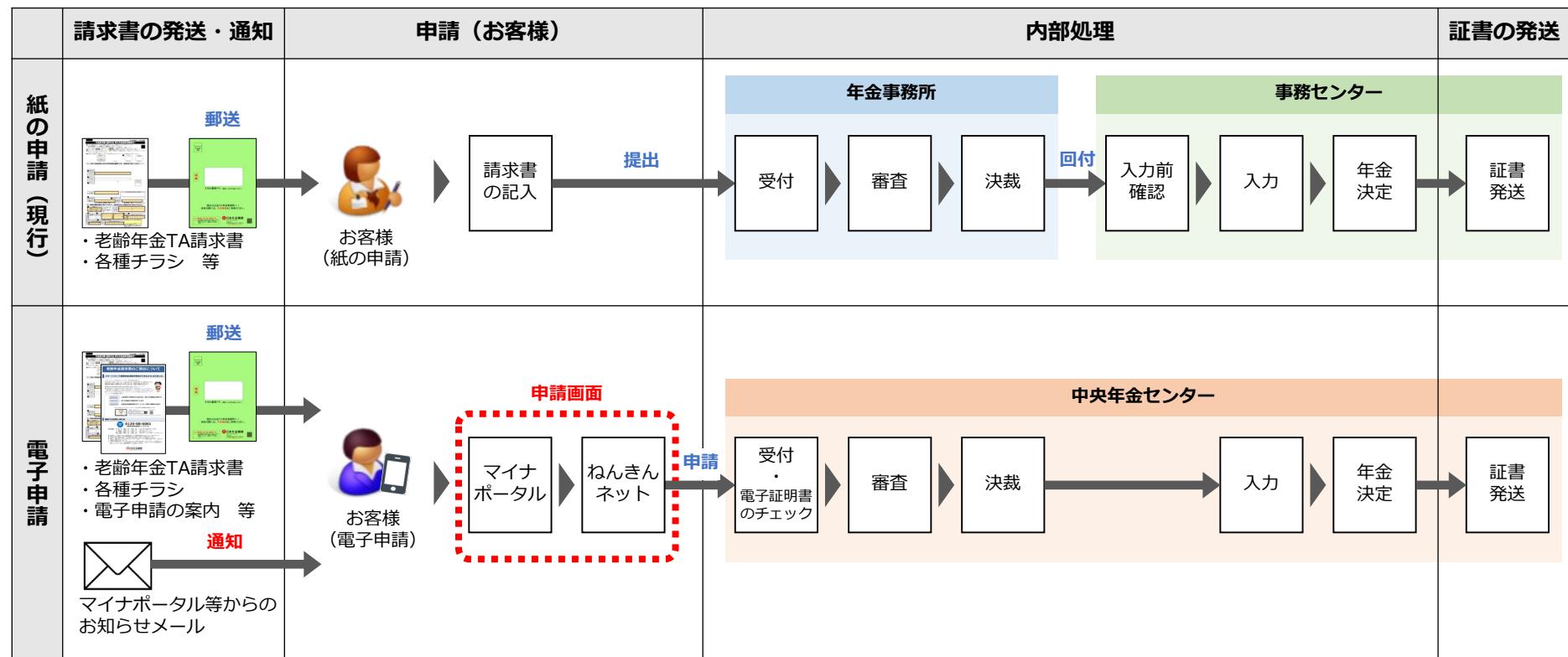
# 老齢年金請求書の電子申請サービスの開始



## (1) 実施概要

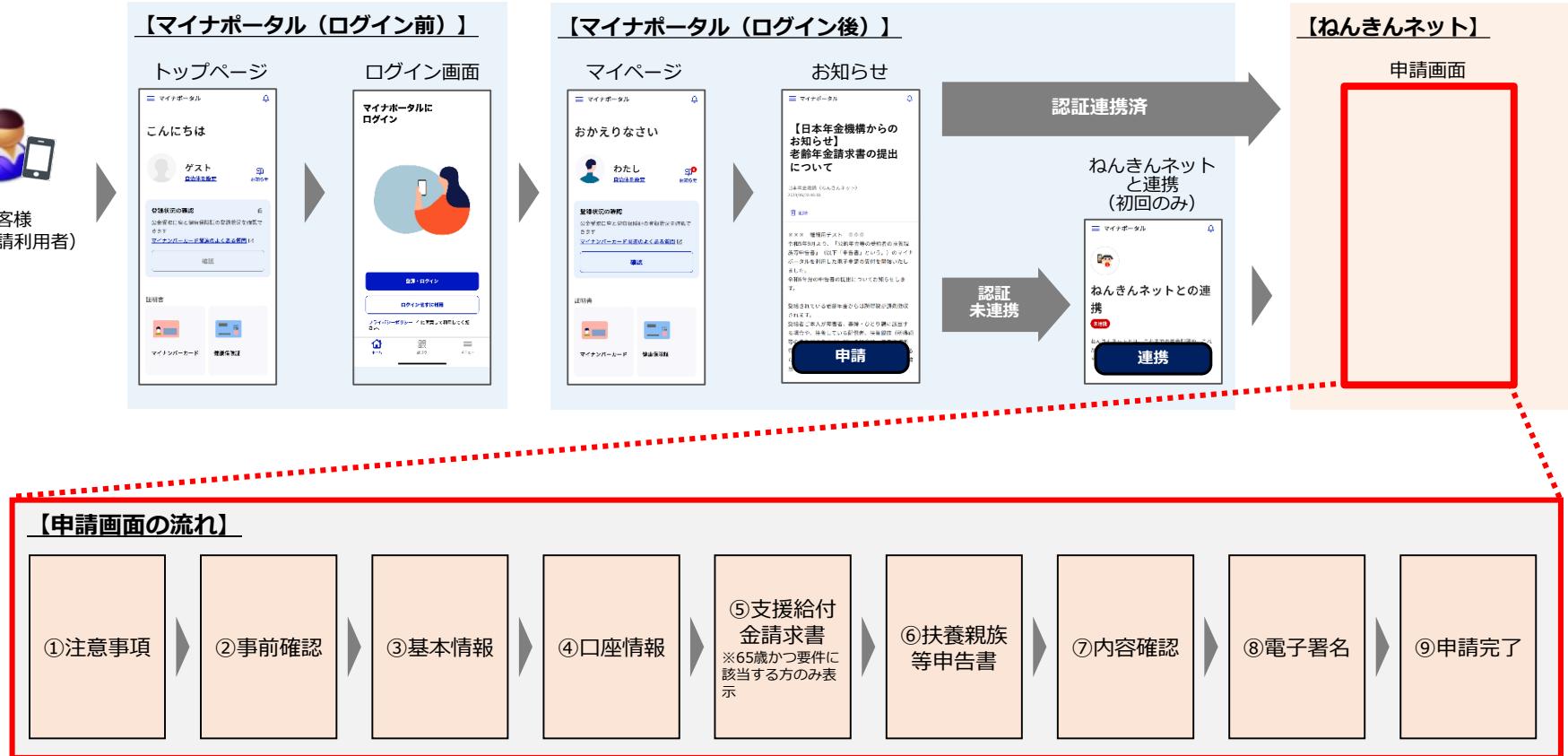
- 本年6月から、年金加入記録に未加入期間がない等の**一定の要件を満たしている方**（以下「電子申請対象者」という。）のうち、**マイナポータルとねんきんネットを連携**している方を対象に、従来の紙による提出に加え、スマートフォンやパソコンから**電子申請**を可能とする**サービスを開始**。
- 電子申請対象者には、受給開始年齢の3ヶ月前に送付するターンアラウンド形式の老齢年金請求書（以下「**老齢年金TA請求書**」という。）にリーフレットを**同封**するほか、**マイナポータルへのお知らせ**や**ねんきんネットの利用者へのお知らせメールを送付**することで電子申請サービスを周知。
- 電子申請を利用するお客様は、**マイナポータルにログイン**し、既保有情報等が予め表示された**ねんきんネット上の申請画面**から**口座情報等を入力**のうえ申請。
- 電子申請により受付した老齢年金請求書は、**中央年金センター**で**内容を審査**し、**年金を決定**。

### 【電子申請対象者にかかる事業の全体像】



## (2) 電子申請手続きの流れ

- お客様はマイナポータルへログイン後、マイページの「お知らせ」から老齢年金請求の案内を確認し、請求書の申請画面に遷移。
- マイナポータルとねんきんネットの認証連携が完了していない場合は、請求書の申請画面へ遷移する前に認証連携の手続きへ誘導。



### (3) 電子申請対象者（6月生月者）

- 令和6年6月に受給開始年齢に到達する者のうち、2,092件（下表黄色の網掛け）に電子申請をご案内する勧奨文書及びリーフレットを送付。

老齢年金TA請求書送付者内訳（6月生月者） : **51,008件**

特別支給の老齢厚生年金 : **42,213件** 昭和35年6月2日生～昭和35年7月1日生（男性）

老齢基礎・厚生年金（65歳受給権発生） : **8,795件** 昭和34年6月2日生～昭和34年7月1日生（男性・女性）

対象者のセグメント				6月生月者	
20歳前後～60歳までの未加入期間の有無 (記録外形上の抜け漏れの有無)	被保険者期間 (未納期間除く)	他年金受給の有無	世帯構成	件数	割合
未加入期間なし (記録外形上の抜け漏れなし)	25年以上	他年金なし*	単身者	2,092件	4.1%
			配偶者・子あり (同一世帯・同一住所)	7,183件	14.1%
			配偶者・子あり (別居・内縁等)	8件	0.02%
	25年末満	他年金あり		868件	1.7%
未加入期間あり (記録外形上の抜け漏れあり)				313件	0.6%
共済組合加入期間あり				30,235件	59.3%
その他（判定不可等）				8,172件	16.0%
老齢年金TA請求書作成件数				2,137件	4.2%
老齢年金TA請求書作成件数				<b>51,008件</b>	

\*: 寡婦年金または遺族厚生年金を受給中の65歳受給者（先充て対象者）を含む。

#### (4) 老齢年金請求書の電子申請受付状況（7月12日時点）

電子申請対象者（6月生月者） 2,092件

<内訳>

特別支給の老齢厚生年金：1,752件  
老齢基礎・厚生年金（65歳受給権発生）：340件

⇒ 現時点の電子申請利用率（9.5%）は、  
令和6年分扶養親族等申告書や免除等国民年金  
関係届書の電子申請初年度の利用率より高い。

窓口・郵送（紙）：1,323件

電子申請：139件 ⇒ **電子申請利用率 9.5%**

請求書受付合計：1,462件

<電子申請分の内訳>

特別支給の老齢厚生年金：126件  
老齢基礎・厚生年金（65歳受給権発生）：13件

<参考1> 令和6年分扶養親族等申告書の電子申請利用率  
令和6年3月末：3.8%

<参考2> 国民年金届書の電子申請利用率（初年度）  
令和4年度 免除：2.1% 学生納付特例：4.6%

#### (5) 電子申請により請求書を提出した者の属性

○ 電子申請対象者の属性を、マイナポータルとねんきんネットの認証連携有無及びねんきんネットID保有の有無により分類。

ア) マイナポータルとねんきんネットが認証連携済であった者（165人）のうち**40人**から電子申請。

イ) 既にねんきんネットIDを保有済でマイナポータルとの認証連携が未実施であった者（192人）のうち**21人が認証連携**を行った上で電子申請。

ウ) ねんきんネットIDを保有していなかった者（1,735人）のうち**78人が認証連携を実施し新たにねんきんネットユーザー**となり電子申請。

属性		電子申請対象者	電子申請人数 ※（）は申請人数合計 に占める割合
ア	マイナポータルとねんきんネットの認証連携済者	165人	<b>40人 (28.8%)</b>
イ	認証連携未実施者（ねんきんネットIDあり）	192人	<b>21人 (15.1%)</b>
ウ	認証連携未実施者（ねんきんネットIDなし）	1,735人	<b>78人 (56.1%)</b>
合計		2,092人	<b>139人</b>

⇒ ■ 「認証連携済者」は、対象者165人に対して40人（約4人に1人）が電子申請しており、利用率が高い。  
■ 新たに認証連携を行った者（表の **■** ）が電子申請人数の約6割を占めており、今後、老齢年金請求書の電子申請がねんきんネットの新規ユーザー獲得に貢献する可能性がある。

## (6) 電子申請された請求書の処理状況

- 電子申請された請求書は、**中央年金センター審査検証第1グループ**において審査・決裁・入力を実施。
- 受付から概ね**3営業日**で入力まで行っており、現時点で**処理遅延等は発生していない。**
- **サービススタンダード実施要領**に規定されている老齢年金請求書の所要日数（年金証書がお客様に届くまでの日数）**「1か月」**について、電子申請受付分は**100%達成**。

## (7) 今後の予定

### ① 画面審査・電子決裁の導入

令和7年1月（予定）から、電子申請で受付した老齢年金請求書について、**申請データを活用した画面審査・電子決裁**の仕組みを構築し、**内部処理の効率化及びペーパレス化**を図る。

### ② 電子申請可能な対象者の拡大

令和7年3月（予定）から、老齢年金請求書の電子申請対象者に**同一住所・同一世帯の配偶者（法律婚）、子がいる方を追加**。

**【参考】**上記のほか、令和7年1月（予定）から、年金給付関係の電子申請対象届書に以下の届書を追加。

<対象届書>

- ・65歳裁定請求書（ハガキ）
- ・受取機関変更届
- ・年金生活者支援給付金TA請求書（ハガキ）